

学校評価／学校関係者評価

学校自己評価の結果をもとに、学校運営の更なる改善及び教育水準のより一層の向上を図ること等を目的として、学校関係者委員会による評価、ご意見を伺いましたので、以下に報告いたします。

II. 学校関係者評価

1. 学校関係者評価委員

委員構成 ; 病院関係者 2名、 当校卒業生 1名、 地区町会役員 1名

2. 学校関係者評価委員会 開催日時 : 令和 5年 5月28日(火) 16:00~17:30

事務局 : 副校長、事務長、委員 3名

・招集案内: 令和 5年 5月10日(金)

3. 次第

- (1) 副校長挨拶
- (2) 令和5年度学校自己評価の概要報告
- (3) 学校関係者によるご意見・質疑応答

4. 学校関係者からのご意見・質疑応答等

項目	内容	評価・ご意見・ご提言・今後の課題
教育理念・目的	教育理念・目的・目標 育成人材像 特色ある学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の准看護師養成校や看護師養成2年課程の学校が閉校となる中、様々な事情から、働きながら看護を学びたいという人にとって、当校は非常に価値のある学校となっている。 ・ご承知のように今年度より、グループ内新人ナースの研修を全体で行い学校に協力いただき、感謝している。学生も職員として、参加しており育成の方向性などを共有していきたい。
学校運営	運営方針 事業計画 組織・制度 意思決定	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ5類移行後、臨地実習は以前のように実施できており、実習先病院には、感染対策が大変な中での実習受入れについて感謝している。 ・受入れ病院側としても、可能な限り実習を受入れる対応をしている。学生の感染対策については、引き続き気を抜かず実施してほしい。 ・コロナ禍以降学生の定員割れが続き、病院グループからこれまで以上に多額の寄附を頂いての運営となっている。 ⇒グループ病院として、学生募集への協力を一緒に検討・実施していただく。
教育課程・教育活動	カリキュラム 指導体制 学習評価 実習体制 職場内研修	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度1年生は、新カリキュラムでの履修。2,3年生は従来のカリキュラム。 ・専任教員3名退職について ⇒定年と定年後継続停止を併せて2名、親の介護1名。 令和6年度、益留副校長、教務主任及び成増看護学校から3名の新入職教員で新たにスタートしている。
教育成果	就職率、資格取得率の向上 退学率の低減 卒業生の社会的評価	<ul style="list-style-type: none"> ・国試合格率は100%を達成してほしい。 ・退学者はどうか？ ⇒・3月末で計3名。(前年4名) 進路変更1名、学習意欲の低下1名、実習に不応1名。 相談・支援は充分できていた。 ・同窓会設立の予定はどうか(前年同様)？ →卒業前のアンケートでは、前向きな学生が少ないため学校としては現時点での予定はない。卒後のLINE登録を引き続きお願いしている。

項目	内 容	評価・ご意見・ご提言・今後の課題
学生への支援	学生の健康管理 学生の相談対応 課外活動への支援 保護者との連携 学生への経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・教科外の出席率低下の原因はなぜか？ ⇒・出席しなくても、履修単位に関係しないので欠席という風潮が広がった。 ・学生個々、理由は様々だが、働いて収入をとという理由が多い。 ・教科外の時間数や内容を見直す。有意義を伝える指導。…に取り組む。 ・専門実践教育訓練制度対象校の認定を周知して、准看として働いている人へ進学して給付金が受けられることをもっとアピールするべき。
管理運営 財政・	財務基盤の安定 中長期的な財務基盤 非常時の危機管理	} (前述、「学校運営」に記載) <ul style="list-style-type: none"> ・地震、豪雨、台風などの自然災害が頻発している。災害時の危機管理について、これまで以上に地域や病院との連携が必要になっている。協力して検討する必要がある。
教育環境	校舎の整備 施設、設備 学生スペース	<ul style="list-style-type: none"> ・開校から15年となるが、施設等の保全是どうか？ ⇒例年1年生から指摘のあった床冷え対策として、床断熱対策を実施した。校舎の壁面検査は特に異常なし。正面の庇からのサビ対策が必要。設備面では、エアコン更新、蛍光灯のLED化が課題。
法令順守	法令順守 個人情報 自己点検	<ul style="list-style-type: none"> ・AIが話題となっているが、学校の対応はどうか？ ⇒対応については、具体的には未着手。今後、他校を参考に検討したい。
学生と受入れ	学生募集 入学選考 学納金	<ul style="list-style-type: none"> ・先程も話題となったが、准看護師全体が減少傾向の中での学生募集なのでいままで通りではダメ、新しい策はどうか？ ⇒正直、これを行えば増えるという策は思いつかない。現時点では、従来の活動の他、2～3の対策を試行する予定。 ・昨年、AO入試導入などの話があったが、今年の入試はどうか？ ⇒今年度、入試は6回を計画。推薦入試3回、一般入試3回、加えて総合型AO入試を各回に計6回行う計画。 ・学校収支改善のひとつの策として、学納金についてはどうか？ ⇒学費の値上げについては、検討していない訳ではないが、当校の学費は同様他校と比較すると高額であり、引き続きの検討課題。
社会貢献	地域社会への貢献 地域社会との連携 学生ボランティア 教育資源を活用した社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動への参加協力ということでは、お祭りイベントに参加していただいた。もっと多くの学生に参加していただきたい。 ⇒地域活動への参加をこれまで以上に協力していく。 ・母体グループ病院の新人ナース、介護職員の合同研修を初めており、引き続き協力してほしい。